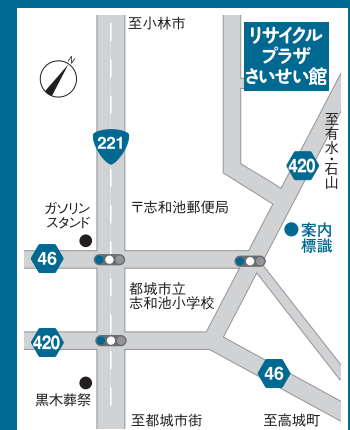


環境まつり

- 日時: 10月27日(土) 10時～15時
- 場所: リサイクルプラザ さいせい館 (下水流町)

環境についての展示や体験コーナー、リサイクル品の抽選販売など、多彩なイベントを開催します。ぜひ、家族そろって来場ください。

- ◎問い合わせ・申し込み 環境政策課 ☎ 23-2130



体験して学ぶコーナー

ソーラーバッタ親子製作教室

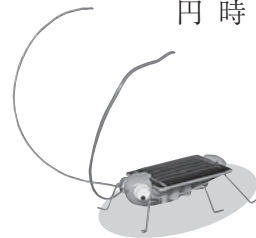
太陽の光で動くバッタ作り。完成後に相撲大会を行います。

●時間 13時～15時

●参加費 500円

●対象・定員

小学生の親子30組
※事前の申し込みが必要



ペットボトルでエコ生け花教室

ペットボトルを器に再利用した生け花教室です。

●時間 ①10時30分～ ②13時～

●参加費 500円

●対象・定員

①②とも小学生以上の親子15組

※事前の申し込みが必要

●持参する物 ペットボトル(2リットル)とはさみ

プラネタリウムを作ろう

部屋の中で満天の星空を楽しんでみませんか。

●時間 10時～12時

●参加費 500円

●対象・定員

小学生以上の親子30組
※事前の申し込みが必要

配布・交換・回収コーナー

- ・緑化木を無料配布 ※数に限りがあります
- ・使用済み焼酎紙パック5枚と、トイレットペーパー1個を交換 ※霧島酒造の焼酎パックに限る
- ・古本1冊を10円で販売
- ・廃食油(1リットル)を花などと交換
- ・アルミ缶(市の指定ごみ袋大1袋)をドレスタオルと交換
- ・ワクチンを送る医療ボランティア活動として、ペットボトルのキャップを回収

その他

おもちゃの病院

壊れたおもちゃを無料で修理。当日修理できないものは、後日取りに来てください。

※材料費が必要な場合があります。ゲーム機器は対象外

環境の叫び「大声大会」

小学生を対象に騒音測定器を使った大声大会を行います。

●時間 11時30分～

※先着10人

井戸水の硝酸態窒素検査(無料)

ペットボトル(500ミリリットル以下)に井戸水を入れて持参ください。

飲食コーナー

手作りそばや北斗鍋などの飲食店も多数出店します。

リサイクル品の抽選販売

家庭で不用になった家具や自転車を再生し、希望者に抽選販売します。

●応募資格 市内または三股町在住の18歳以上の人

※配達はできません

●応募方法 さいせい館に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、応募箱へ

※電話、ファクスでの申し込みはできません。一人当たり家具、自転車各1点のみ

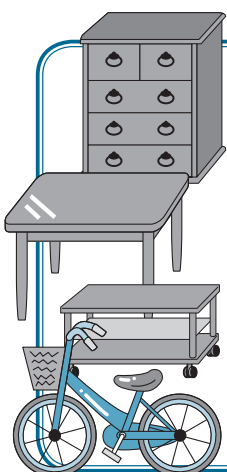
●応募期間 10月12日(金)～27日(土)(環境まつり当日)の12時まで

※10月16日(火)・21日(日)・23日(火)は休館日

●抽選方法 10月27日(土)の13時30分ごろからまつり会場で抽選

※発表時に会場にいない場合は、当選取り消しになります

◎問い合わせ さいせい館 ☎ 36-3900



土地利用の新たなガイドラインを策定中 用途地域の見直しや特定用途制限地域を導入

広報都城9月号で土地利用の規制や誘導に向けた新たなガイドラインを策定していくことをお知らせしました。今回は、そのガイドラインの素案の概要を紹介します。今後、パブリックコメントなどにより、皆さんからの意見を求めていきます。

◎問い合わせ 都市計画課 ☎ 23-2762

線引き撤廃後の土地利用対策

本市は、昭和63年に市街化区域と市街化調整区域の線引きを撤廃。その後、土地利用に関する基本的な方針は定めませんでした。平成18年の合併に伴う都市計画の策定を機に、都市計画マスタープランを平成21年度に策定しました。今回策定中のガイドラインには、このマスタープランに沿った土地利用を進めていくために必要な対策が盛り込まれていて、これにより、線引き廃止で生じた課題の解決や少子高齢化に対応したまちづくりを目指していきます。

用途地域を見直します

住居系や商業系、工業系の区分を基本に、12種類に分類されている用途地域。それぞれに建物の用途や形態が定められています。

現在の土地利用の状況を見ると、工業系の用途地域内に住居系の建物が大半を占める地域があるなど、用途地域と建物が一致していない土地利用も多く見られ、用途地域の見直しが求められています。

そこで、今回策定する土地利用のガイドラインでは、こうした課題を解決するための用途地域の見直しを行い、住居と産業活動の調

和が図れるような土地利用の誘導を進めていきます。そうすることで、住居や工場、商業施設などを適切に配置していきます。

さまざまな課題を抱えた白地地域

市内の約4割を占める168・2平方キロが都市計画区域に当たり、その内28・5平方キロが用途地域に指定されています。残り139・7平方キロの用途地域外の白地地域では、都市計画法上、基本的にどんな建物でも建てることできます。建物の用途による立地調整がされないため、この地域に住んでいる皆さんのすぐ近くに、居住環境の悪化を招くような建物が建つ恐れがあります。

一方、白地地域では工場や商業施設が建設されて、就労の場が増えたり生活の利便性が高まったりするなど、さまざまな効果もあるため、そうした調和を図っていくための新たな土地利用の誘導が必要となっています。

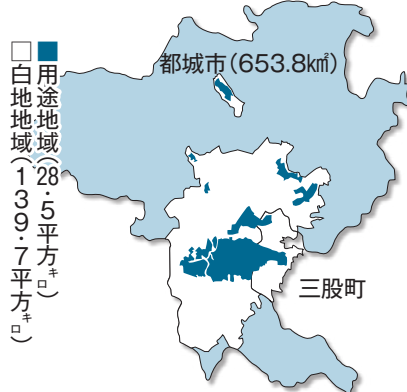
特定用途制限地域の導入を検討

白地地域で良好な土地利用を図っていくのに重要なのは、その地域内で建築できない建物を定めること。それを可能にするのが特定用途制限地域の指定です。建物

の用途を制限することで白地地域の良好な居住環境を守ることができ、用途地域内の適所に立地を誘導することができます。

導入の際には、土地利用の急激な変化を避けるため、用途制限や対象となる施設の規模を段階的に制限していくなどして、規制誘導を行っていきます。

用途地域と白地地域の分布図



意見をお聞かせください

現在、都市計画審議会の専門部会で土地利用のガイドラインの検討を行っています。今後、パブリックコメントや説明会などを開催しますので、市民の皆さんの意見をお聞かせください。



インフルエンザは風邪とは違い、38度以上の発熱や頭痛、関節痛など全身に症状が現れます。その結果、免疫力があまり高くない高齢者などは肺炎を起こすなど、重症化することもあります。重症化を防ぐためにも、インフルエンザが流行する前にワクチンを接種しましょう。接種回数は1人1回です。下記医療機関で早めに接種してください。

● 予防接種の費用

65歳以上の人、または心臓や腎臓、呼吸器や免疫機能に障がいがあり、日常生活が制限される60歳以上65歳未満の人は1,200円で予防接種が受けられます。

65歳以上の生活保護世帯の人は、証明書があれば、無料で受けられます。

それ以外の人は、任意接種となりますので、接種費用は全額自己負担となります。

◎ 問い合わせ 健康課

☎ 23-2765

高齢者のインフルエンザ予防接種実施医療機関

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
都 城 市		※たき心療内科クリニック	46-9191	宗正病院	22-4380
あきづき医院	36-0534	田口循環器科内科クリニック	24-0600	村上循環器内科クリニック	25-2700
あきと内科胃腸科	46-5500	武田産婦人科医院	22-0336	メディカルシティ東部病院	22-2240
有川医院	24-6677	竹田内科医院	38-1036	※もちお蛸原医院	21-5355
有馬医院	23-2610	※橘病院（入院患者のみ）	23-7236	森山内科・外科クリニック	21-5000
安藤胃腸科外科医院	39-2226	※どいクリニック	22-1825	※柳田病院	22-4850
※いき形成外科ひふ科クリニック	45-0020	とくとめクリニック	26-1820	※柳田クリニック	22-4862
※池之上整形外科	23-2311	都北鮫島クリニック	38-6060	※やの耳鼻咽喉科	27-5222
いづみ内科医院	22-7111	※富田医院	23-4586	山内小児科医院	22-0048
宇宿医院	25-9031	※永田病院	23-2863	ゆうクリニック	46-6100
鶴木循環器科内科医院	26-0008	※ながはま整形外科	46-7188	※横山病院(かかりつけ患者のみ)	22-2806
※おおくぼクリニック	26-1500	西浦病院	25-1119	※よしかわクリニック	23-9384
大橋クリニック	37-0539	※西岳診療所	33-1510	※吉松病院	25-1500
柏村内科	22-2616	※西平外科胃腸科医院	25-5551	大岐医院	57-2025
※仮屋医院	36-0521	野口脳神経外科	47-1800	志々目医院	57-2004
※仮屋外科胃腸科医院	25-7712	野辺医院	22-0153	政所医院	58-2171
川畑医院	46-3225	※はしぐち小児科	24-5500	吉見病院	58-2335
※北原医院	22-4133	※花房泌尿器科医院	25-1177	吉見クリニック	58-5633
共立医院	22-0213	※浜田医院	22-1151	海老原内科	64-1211
久保原田中医院	22-7700	※はまだクリニック	45-2266	山路医院	64-3133
黒松病院	38-1120	早水公園クリニック	36-6117	山田医院	64-2816
※ケイオークリニック	46-4500	※速見泌尿器科医院	24-8344	教山内科医院	62-1205
※児玉小児科	25-5570	原田医院	26-3330	佐々木医院	62-1103
※小牧病院	24-1212	福島外科胃腸科医院	38-1633	隅病院	62-1100
坂元医院	22-0360	ふくしまクリニック	46-5001	北諸県郡三股町	
相良内科医院	22-4086	福田クリニック	46-1122	一心外科医院	52-7788
※三州病院	22-0230	※藤元上町病院	23-4000	岩下耳鼻咽喉科	51-1187
しげひらクリニック	27-5555	※藤元早鈴病院	25-1313	※江夏整形外科クリニック	51-1122
※信愛医院	39-0800	※藤元病院	25-1315	坂田医院	51-2003
※庄内医院	37-0522	※ベテスダクリニック	22-1700	※大悟病院	52-5800
※庄内田中医院	37-0507	※豊栄クリニック	39-2525	※たけしたこども医院	51-0005
※城南病院	23-2844	松山医院	24-1046	田中隆内科	52-0301
※城南クリニック	26-3662	※マドコロ外科医院	22-0138	とまり内科外科胃腸科医院	52-1135
※都城新生病院	22-0280	※丸田病院	23-7060	長倉医院	52-2109
瀬ノ口医院	25-5155	三嶋内科	24-7171	畠中小児科医院	52-6000
瀬ノ口内科放射線科医院	25-7780	※みまた病院	22-1437	みしま内科クリニック	51-8100
園田光正内科医院	38-5115	※都城フォレストクリニック脳神経外科	80-4313	山下医院	52-1348
※たかお浜田医院	22-8818	※宮永病院	22-2015	※印のついている医療機関は、予約が必要です	



楽しいこともりだくさん ジュニア・リーダー

●問い合わせ 生涯学習課 電話 23-9545

ジュニア・リーダー教室

市ではこのジュニア・リーダーを養成するための教室を毎年開催しています。今年も次の通り開催しますので、興味のある人は、参加してみませんか。

- 日時 11月～平成25年3月
月に2回程度、土曜日に開催
- 場所 中央公民館ほか
- 対象 市内の小学6年生～
中学3年生

ジュニア・リーダーをご存知ですか？

ジュニア・リーダーは子どもたちの「頼れるお兄さん・お姉さん」となって子ども会活動などのプログラムを立てたり、レクリエーションやゲームなどを考えたりして子ども会活動を盛り上げる、中学生・高校生の若きリーダーです。また、ジュニア・リーダーは、子ども会活動の中で、子どもと大人の間に立ち、互いの意見を伝える「架け橋」として地域活動に貢献しています。

ジュニア・リーダークラブ

「蒲公英（たんぽぽ）」

本市には、ジュニア・リーダー教室で学んだ子どもが入ることができる「ジュニア・リーダークラブ蒲公英」があります。

現在18人の中学生や高校生が所属していて、月2回の定例会に参加したり、リーダー研修会などの準備やレクリエーションの開発を行ったりしています。また、子どもフェスティバルやジュニア・リーダー教室にも出席し、参加する小・中学生をサポートしています。

子どもフェスティバルを開催

小学5・6年生の子ども実行委員がジュニア・リーダーや大人の実行委員と一緒に企画した子どもフェスティバルを開催します。

子どもたちが協力し合い、楽しい催しを計画。子どもだけでなく大人も楽しめますので、家族そろって参加ください。

- 日時 10月21日(日) 10時～15時
 - 場所 コミュニティセンター
 - 主な内容
 - おぼけやしき
子どもたちがおぼけ役になります。部屋の外まで悲鳴が響くほど、本格的な仕上がりです
- ※当日は整理券を配布します



【ミニゲームコーナー】

ボウリングやくうしゃ（空気砲と射的の組み合わせ）、モグラたたき

【工作コーナー】

本のしおり作りやキャンドル作りの体験ができます

インタビュー



都城市子ども会
育成連絡協議会
副会長
やきやま のぞみ
焼山 希さん(中原町)

中学・高校時代を通じてジュニア・リーダーに6年間携わり、現在は、OBとしてジュニア・リーダーがどのような活動をすればいいのか、アドバイスしています。

ジュニア・リーダーの魅力は、部活や学校と違い、さまざまなイベントを通して幅広い年齢の人と交流できること。また、全国組織もあるので、他の県の人と交流ができることも魅力の一つです。

ジュニア・リーダー教室が11月から始まります。年下の子どもと遊ぶことが好きで、活動に興味のある小学6年生や中学生は、ぜひ参加して、イベントの企画ややり方などを学んでみませんか？

国指定から10年 はたけだ 都城の宝 大島畠田遺跡

金田町にある大島畠田遺跡は、今から1,100年前の平安時代の遺跡で、約5,600平方メートルの広大な敷地に約90坪もある巨大な建物跡が見つかっています。国指定史跡10年を記念して、出土品の展示会とシンポジウムを開催します。

◎問い合わせ 文化財課
☎23-9547

全国で2例のみ

この時代の地方豪族の邸宅跡は全国にどれくらいあるのでしょうか。実は、全国でも大変珍しく、国指定となっているのは、山形県米沢市の古志田東遺跡と、この大島畠田遺跡の2例のみです。市は貴重な遺跡を保存するため、史跡公園としての整備を計画しています。



※遺跡の復元模型

敷地を囲む塀や門のほか、建物の南側には池のようなくぼ地を確認。大淀川を利用した交易によって財をなした有力者の邸宅と考えられています



国指定10周年記念イベントを開催

今回、初めて出土品を展示するほか、シンポジウムや遺跡の見学会を開催します。

また、沖水小学校の子どもたちと遺跡のパンフレット作りに取り組んでいます。シンポジウムや「おきみず祭り（11月11日（日）」で配布しますので、子どもたちの学習の成果もお楽しみください。

【大島畠田遺跡の出土品を初公開】

●日程 10月1日（月）～20日（土）

●場所 高城生涯学習センター

※10月23日（火）～25年1月14日（月）まで都城歴史資料館で展示

【国指定10周年記念シンポジウム】

●日時 10月20日（土）

13時～16時30分

●場所 高城生涯学習センター

●内容 奈良大学の坂井秀弥教授による講演「全国の古代遺跡からみた大島畠田遺跡」ほか

【遺跡見学会】

●日時 10月28日（日） 10時～15時

ウェルカム!! ALT

ALT（外国語指導助手）は、外国語教育の充実を図り、また、学校現場での国際交流の進展を目的とした語学指導などを行う外国青年です。現在7人のALTが市内の全小中学校54校で英語の外国語指導助手として活躍しています。今回は、新しくALTになった3人を紹介します。

◎問い合わせ 学校教育課

☎23-9544



ネイト・クンプさん

○出身 アメリカ
○趣味 サーフィン、ランニング、サッカー



ローレンス・アンソニー・マーチン・フリンさん

○出身 イギリス
○趣味 合気道、空手



田中 ロレナさん

○出身 フィリピン
○趣味 歌、料理

私たちも頑張っています



ブライアンさん



デレックさん



ヴィノドさん



ジェームズさん

今、日本語の勉強を頑張っています。都城市の皆さんと会って、たくさん話をするのを楽しみにしています。

都城には14年間住んでいます。武道に興味があり、合気道と空手は黒帯を持っています。4月からALTの仕事頑張っています。

都城に住んで23年になります。子どもたちに英語を教えることが大好きで、ALTの仕事が一生懸命頑張りたいと思います。